

開館 15 周年記念「浅生ハルミン ブック・パラダイス展 一猫と古本を愛してやまないあなたに」の開催について

浅生ハルミンさん（1966-）は、名古屋造形芸術短期大学在学中に赤瀬川原平の「路上観察」にあこがれ、卒業後は美学校の「赤瀬川原平考現学教室」に入学するべく上京します。

やがて、「猫」という愛すべきいきものを糸口にした独自の路上観察方法を見出した彼女は、この活動を「猫ストーカー」と名付けます。2005 年に出版したエッセイ『私は猫ストーカー』は評判を呼び、4 年後には映画化されて現在の〈猫ブーム〉の先駆けともなりました。

自分の「すき！」な気持ちを大切に、本や雑誌といった〈ことば〉の世界と身近に接しながら創作活動を続けてきた浅生ハルミンさんの作品から、「すき！」を仕事にする方法や、ひとり時間を充実させるヒントを探ります。

1 開催概要

開催期間：2021 年 10 月 23 日（土）～12 月 26 日（日）

休館日：毎週月曜日、11 月 11 日（木）、12 月 9 日（木）

観覧時間：10：00～17：00

観覧料：無料

協力：芸術新聞社、晶文社、青幻舎、淡交社、筑摩書房、
中央公論新社、プレジデント社、本の雑誌社、
株式会社資生堂、株式会社鈴木工務店、
有限会社新星舎印刷所

2 広報

『広報まちだ』、『生涯学習 NAVI』、町田市ホームページ、
各協力会社ホームページ、アートアプリ、Twitter、Instagram、
ポスター・チラシ

3 関連イベント

(1) 対談

軸原ヨウスケ（デザイナー）×浅生ハルミン

「こけしをめぐる冒険」

穂村 弘（歌人）×浅生ハルミン

「猫のいる風景／本のある情景」

※YouTube の町田市公式動画チャンネルで配信

(2) ワークショップ

消しゴムはんこでつくる猫の蔵書票

こけし絵付け体験 マイこけしを作ろう！

(3) 見学会

文学散歩 秋の鶴川遊歩「可喜庵」

猫と古本を
愛してやまない
あなたに



開館15周年記念

浅生ハルミン ブック・パラダイス

HARUMIN ASA0 展 BOOK PARADISE

2021.10.23 SAT 12.26 SUN 10:00-17:00

【休館日】毎週月曜日、11月11日(木)、12月9日(木) 【観覧料】無料
※新型コロナウィルス感染症の拡大状況により会期が変更になる場合があります

町田市民文学館ことばらんど

〒194-0013 東京都町田市原町田 4-16-17
TEL 042-739-3420 FAX 042-739-3421

【協力】芸術新聞社、晶文社、青幻舎、淡交社、筑摩書房、中央公論新社、
ブレジデント社、本の雑誌社、株式会社 資生堂、株式会社 鈴木工務店、
有限会社新星舎印刷所

猫と古本を愛してやまないあなたに

浅生ハルミンさんは、かつて九品仏にあった古書肆「なないろ文庫ふしぎ堂」での店番中に店主・田村治芳に見出され、伝説の古書情報誌『彷書月刊』で連載「ハルミンの読書クラブ」を担当、エッセイストとしてデビューします。以来約30年間、本や雑誌、古本といった〈ことば〉の世界と身近に接しながら、イラストレーター&エッセイストとしてしなやかに創作活動を続けてきました。なかでも、路上観察の手法から生まれたエッセイ『私は猫ストーカー』(2005年)は2009年に映画化され、彼女の名を一躍有名にします。こうして「すき!」を仕事にしてきた彼女の隣には、いつも〈本〉の存在がありました。

なんとなく〈本〉が好き、いつか〈本〉に関する仕事がしてみたい、と考えている貴女に贈る「すき!」を仕事にするヒント。本の世界で活躍するハルミンさんの仕事を通じて一緒に考えます。浅生ハルミンさんの〈本の仕事〉を紹介する初めての本格的な展覧会です。

**2021.10.23 SAT 12.26 SUN
10:00-17:00**
HARUMIN ASAOKA BOOK PARADISE



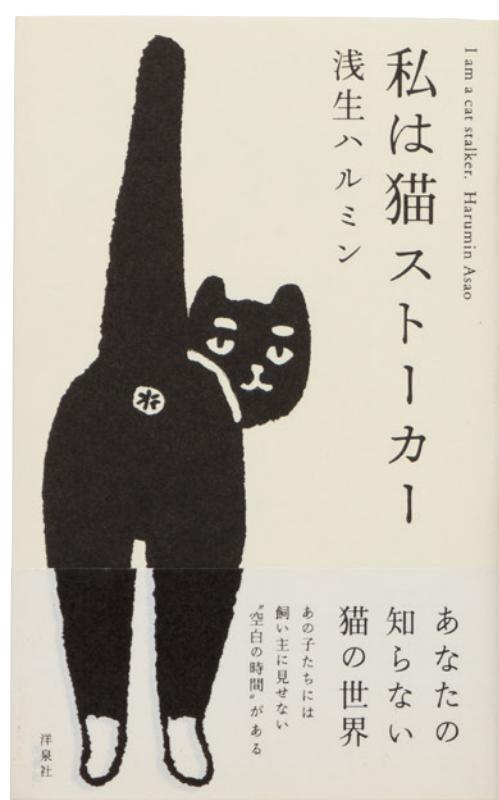
EVENT
軸原ヨウスケ(デザイナー)×浅生ハルミン
11月3日(水) 14:00～16:00 定員50名(申込順)
本展のポスターや展示室内装飾のデザインを手掛けたCOCHAEの軸原ヨウスケさんと、おふたりのお仕事や「こけし愛」について熱く語っていただきます。
申込み:[第1次]10月16日(土)正午から18日(月)19:00までイベシスで受付(イベントコード:211019E)
[第2次]10月19日(火)正午からイベシス及びイベントダイヤル(042-724-5656)で受付
文学散步
秋の鶴川遊歩「可喜庵」見学会
11月13日(土)13:30～15:30
定員:15名(申込順)



撮影/ただ(yukai)

浅生ハルミン

1966年、三重県生まれ。名古屋造形芸術短期大学でビジュアルデザインを学んだ後、美学校の赤瀬川原平教室にあこがれて上京、出版社やデザイン事務所勤務の傍ら、現代美術家としての活動を経てイラストレーター、エッセイストとして活躍。著書に『猫の目散歩』(筑摩書房)、『猫座の女の生活と意見』(晶文社)、『三時のわたし』(本の雑誌社)、『私は猫ストーカー』(洋泉社のち中公文庫)、「猫のバラバラブックス」シリーズ(青幻舎)、最新刊に『江戸・ザ・マニア』(淡交社)など。装幀・イラストを手掛けた本に吉行理恵『湯ぶねに落ちた猫』(ちくま文庫)、嵐光三郎『凜流怪人・きだみのる』(小学館)がある。



対談「こけしをめぐる冒険」 会場:文学館大会議室
穂村弘(歌人)×浅生ハルミン

【期間限定】12月1日(水)から26日(日)まで

『私は猫ストーカー完全版』の「あとがき」を担当した歌人の穂村弘さんと、古書・本にまつわる思い出や記憶、短歌や俳句に「猫」を登場させることの効能など自由にお話しいただきます。

※YouTube上に動画を公開します。(町田市公式動画チャンネル)
<http://www.youtube.com/user/machidacitytokyo>

対談「猫のいる風景／本のある情景」(録画配信)
穂村弘(歌人)×浅生ハルミン
【期間限定】12月1日(水)から26日(日)まで
『私は猫ストーカー完全版』の「あとがき」を担当した歌人の穂村弘さんと、古書・本にまつわる思い出や記憶、短歌や俳句に「猫」を登場させることの効能など自由にお話しいただきます。

※YouTube上に動画を公開します。(町田市公式動画チャンネル)
<http://www.youtube.com/user/machidacitytokyo>

ワークショップ *定員各12名(申込順)
消しゴムはんこでつくる猫の蔵書票

11月7日(日) 11:00～16:00 ※途中休憩あり

会場:文学館第6会議室
講師:松村せい子(消しゴムはんこ)
材料費:700円

申込み:10月16日(土)正午から文学館(042-739-3420)で電話受付

こけし絵付け体験 マイこけしを作ろう!
12月5日(日) 13:30～16:00

講師:浅生ハルミン 会場:文学館大会議室
材料費:1,500円 申込み:11月6日(土)正午から文学館(042-739-3420)で電話受付



町田市民文学館 ことばらんど

〒194-0013
東京都町田市
原町田 4-16-17
TEL.042-739-3420

@machida_kotoba
で最新情報配信中



【資料キャプション】 1.『私は猫ストーカー』(洋泉社/2005) 2.『三時のわたし』(本の雑誌社/2011) 3.『猫の目散歩』(筑摩書房/2010)

4.『猫座の女の生活と意見』(晶文社/2009) 5.『ハルミンの読書クラブ』(彷徨社/2008) 6.『キッキとトーチャン ふねをつくる』(芸術新聞社/2012) 7.『乾杯』(湖畔の家)シリーズより(2018) 8.『うさベイビー貯金箱』(1999)